

(別紙5)

整理番号 2024P-001
補助事業名 2024年度五輪・パラリンピック開催に向けた自転車競技の競技力向上
などに資する事業補助事業
補助事業者名 公益財団法人日本自転車競技連盟

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

本事業を通じて、世界選手権をはじめとする国際大会への選手派遣を実施し、国内には無い国際規格専用施設を使用した大会での競技力向上や、将来のオリンピックでのパフォーマンス向上を主な目的とする。特に2024年パリオリンピックの出場枠を最大限獲得するため、2024年上期の国際大会におけるポイント獲得活動の原資とした。また、トラック競技やBMX競技を中心に国際大会でメダルを獲得することで、日本社会全体に自転車競技の認知を上げ、日本のスポーツレジャーの一つとして確立させることで、国民の健康増進および経済消費に寄与することを目指す。同時に、競技の活躍を通じてスポーツファン層に対する競輪への興味を喚起し、競輪のレベル向上および売上増加につなげることも目的としている。さらに、国際経験を通じて、競技引退後も指導者など多様な分野で活躍できる人材の育成にも並行して取り組み、日本全体の競技力向上や将来の人的リソースの確保を図る。

(2) 実施内容

<トラック>

2024/4/12-4/14 2024 TISSOT UCI TRACK NATIONS CUP (カナダ・ミルトン)

男子エリミネーション 2位 今村駿介

男子オムニアム 2位 窪木一茂

参考URL : <https://jcf.or.jp/news-76318/> (派遣選手団情報)



—ム)

(別紙5)

<Japan Track Cup I >

男子スプリント 1位 太田海也

男子ケイリン 1位 中野慎詞

男子エリミネーション 1位 窪木一茂

男子オムニアム 1位 窪木一茂

男子マディソン 1位 日本A (窪木一茂、今村駿介)

女子スプリント 1位 佐藤水菜

女子ケイリン 1位 佐藤水菜

女子エリミネーション 1位 内野艶和

女子オムニアム 1位 内野艶和

女子マディソン 1位 チーム楽天Kドリームス (内野艶和、垣田真穂)

<Japan Track Cup II >

男子スプリント 1位 太田海也

男子ケイリン 1位 太田海也

男子エリミネーション 1位 窪木一茂

男子ポイントレース 1位 山本哲央

男子マディソン 1位 日本B (兒島直樹、今村駿介)

女子スプリント 1位 佐藤水菜

女子ケイリン 1位 佐藤水菜

女子エリミネーション 1位 内野艶和

女子ポイントレース 1位 内野艶和

女子マディソン 1位 チーム楽天Kドリームス (内野艶和、垣田真穂)



2024/8/5-8/11 オリンピック競技大会 (フランス・パリ)

(別紙5)

男子チームスプリント 5位 日本 (予選および5-6位決定戦で日本記録更新 : 42.078)
男子スプリント 予選にて小原佑太 (9.483)、太田海也 (9.350) が共に日本記録更新
女子チームパシュート 10位 日本 (予選で日本記録更新 : 4:13.818)
参考URL : <https://jcf.or.jp/news-77350/> (トラック結果・コメント)

2024/10/16-10/20 世界選手権大会 (デンマーク・コペンハーゲン)

男子ケイリン 1位 山崎賢人
男子スクラッチ 1位 窪木一茂
女子ケイリン 1位 佐藤水菜



2025/2/21-2/27 アジア選手権大会 (マレーシア・ニライ)

男子チームスプリント 1位 日本
女子チームパシュート 1位 日本
男子マディソン 1位 日本
女子マディソン 1位 日本

参考URL :

<https://jcf.or.jp/events/%E3%82%A2%E3%82%B8%E3%82%A2%E8%87%AA%E8%BB%A2%E8%BB%8A%E7%AB%B6%E6%8A%80%E9%81%B8%E6%89%8B%E6%A8%A9%E5%A4%A7%E4%BC%9A%EF%BC%8D%E3%83%88%E3%83%A9%E3%83%83%E3%82%AF-3/?category=jcf> (派遣選手団情報)

2025/3/14-3/18 UCI TISSOT UCI TRACK NATIONS CUP #1 (トルコ・コンヤ)

(別紙5)

男子チームスプリント 2位 日本 (1回戦で日本新記録 : 42.007)

女子スプリント 5位 佐藤水菜 (予選で日本新記録 : 10.170)



<BMXフリースタイル>

2024/10/14-10/21 ワールドカップ第3戦 (中国・上海)

男子パーク 1位 中村輪夢

男子フラットランド 1位 早川起生

女子フラットランド 1位 鈴木仁菜

2024/12/17-12/21 2024 UCI URBAN CYCLING WORLD CHAMPIONSHIPS (UAE・アブダビ)

男子フラットランド 2位 佐々木元

女子フラットランド 1位 宮嶋歩菜



(別紙5)



<シクロクロス>

2025/1/31-2/2 世界選手権大会 (フランス・リーヴェン)

女子ジュニア 石川 32位

男子U23 柚木 33位

男子U23 副島 40位

男子ジュニア 山田 58位

女子U-23 渡部 33位

女子U-23 日吉 44位

男子エリート 織田 40位

参考URL : <https://jcf.or.jp/news-79000/> (派遣選手団情報)



(別紙5)

<トライアル>

2024/12/14-12/23 2024 UCI URBAN CYCLING WORLD CHAMPIONSHIPS (UAE・アブダビ)

男子エリート20 14位 土屋 凌我

男子ジュニア20 6位 横田 宏太郎

女子エリート 10位 市川琉那

参考URL : <https://jcf.or.jp/news-78652/> (競技日程・派遣選手団情報)

参考URL : <https://jcf.or.jp/news-78736/> (男子ジュニア20決勝結果)



2 予想される事業実施効果

(別紙5)

オリンピック出場枠の獲得や国際大会でメダルを獲得したことがメディアで取り上げられ、多くの人に自転車競技が周知されることで、コンテンツとしての価値向上やスポンサードにつながる。また、国際大会での結果をタイムリーにプレスリリースやSNSで配信することにより、メディアや一般層の認知と興味を喚起する効果が表れている。本事業の実施により、パリオリンピックへ史上最多人数の代表選手を派遣し、世界選手権においては3名の日本人世界王者を輩出する大きな成果を挙げた。さらに、国際大会の経験を若手（アカデミー選手）に積ませたことでチーム内の競争が激化しており、ロス2028大会を見据えた全体の底上げと、次世代を担う指導者等への循環型人材育成という重要な波及効果をもたらしている。

3 補助事業に係わる成果物

(1) 補助事業により作成したもの

特になし

(2) (1) 以外で当事業において作成したもの

特になし

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 公益財団法人日本自転車競技連盟

(コウエキザイダンホウジンニホンジテンシャキョウギレンメイ)

住 所： 〒141-0021

東京都品川区上大崎3-3-1 自転車総合ビル5階

代 表 者： 会長 橋本 聖子 (ハシモト セイコ)

担 当 部 署： 総務部 (ソウムブ)

担 当 者 名： 課長補佐 中村 篤 (ナカムラ アツシ)

電 話 番 号： 03-6277-2690

F A X： 03-6277-2691

E - m a i l： somu@jcf.or.jp

U R L： 補助事業者ホームページのURL

[競輪補助事業 | 日本自転車競技連盟 WEB SITE](#)